

議会だより

からうら

No.49

2009.10.30発行

補正予算を可決 — ②

委員会ハイライト — ③

かつうら元気市・
防災シリーズ — ④

9 議員が一般質問

⑤ ▶ ⑬

スポーツクラブ紹介 — ⑭

阿波勝浦八景から 今山農村舞台



町道改良事業

3カ所に1億円 (与川内歩道整備など)

◎ 一般会計補正予算の主なもの ◎

- 集会所バリアフリー改修事業 …………… 1,400万円
- 勝浦病院電子カルテシステム導入事業 …………… 3,000万円
- 林道開設事業等 3カ所(棚野立川相生線等) …………… 5,200万円
- 防火水槽整備事業(坂本黄檗地区) …………… 1,500万円
- 火災報知器普及促進事業(町内全戸に1個) …………… 600万円



改良整備される与川内歩道

議案に対する主な質疑

- 問** 美しい森林づくり基盤整備交付金事業の内容は。
- 答** 林道婆羅尾岩屋線約1kmの舗装で、工事費約2,000万円の内、国庫補助1,000万円、公共投資臨時交付金900万円の有利な事業だ。
- 問** 観光案内板設置事業費300万円で中身のある内容の大きな看板が設置できるのか。
- 答** 沼江町境付近と55号バイパス勝浦川橋付近の2カ所を予定しているが、イベント情報等を取り入れた大きな物を設置したいと考えている。

9月
定例会

地域活性化、経済対策事業等

三億三〇五五万円の補正

九月定例会は九日から十七日まで開かれ、二十一年度一般会計補正予算や国民健康保険等の特別会計補正予算、固定資産評価審査委員会委員の選任などについて審議し、全員一致で可決しました。また、一般質問では全議員が登壇し、町の考えを問いました。

総務産建常任委員会

九月二日に委員会を開き、各担当課から平成二十一年度一般会計補正予算（第二号）などについて説明があり審議しました。

全集会所を バリアフリー化

総務税務課長から

補正予算の地区集会所改良工事、提案公募型補助事業、防火水槽整備などについて説明がありました。

問 今回の補正では集会所の整備が七カ所となっているが、他の集会所は。

答 今後、施設のバリアフリー化やトイレの改修など全施設を整備する。

問 坂本黄檗地区に防火水槽の二基設置となっているが、その経緯は。

答 現在の防火水槽が老朽化し水漏れしており改修となっており、地区には民家が点在しており、二カ所の設置となった。



改修された集会所トイレ

産業建設課長から

補正予算の道路橋りよう費、観光費などについて説明がありました。

問 与川内の歩道補修工事の内容は。

答 坂本川沿いの歩道で、ホタル祭り開催時には特に歩行者も多く、安全確保のため五百八十五mのうち三百四十mを補修する。

「嘆願書」継続審議に

平成二十一年一月に提出されている嘆願書「勝浦町畜産団地利用料見直しについて」は、継続審議となった。

文教厚生常任委員会

九月四日に委員会を開き、各担当課から平成二十一年度補正予算などについて説明があり審議しました。

電子カルテを導入

勝浦病院事務局長から

補正予算で新型インフルエンザ対策や、電子カルテの導入予定について説明がありました。

問 電子カルテのメリットは。

答 過去の病歴や画像が瞬時に見られ、薬の指示などの間違いがなくなる。

また、従来のような保管場所が不要になる。

グリーン ニューデイル事業

住民課長から

グリーンニューデイル事業について説明がありました。

問 役場庁舎の空調設備を改修するというが、どれくらいの効果があるのか。

答 省エネ対策としてCO₂削減を目的とした事業で、具体的な数値については今後計算したい。

勝浦中学校改築調査 特別委員会を設置

委員長 森 健
副委員長 節 公一
委員は全議員で構成

※改築問題を協議します。

固定資産評価 審査委員会委員

松田 豊氏(久国)の
選任に同意しました。

町道認定

路線 沼江・天川線(四十m)



マイ・ラブ
勝浦

かつらぎ元氣市

九月二十七日に生名の「よつてネ市」を中心に、一日だけの道の駅「かつらぎ元氣市」が開催され、町内外から約二千五百人の参加者でにぎわいました。



どろんこバレーに大歓声



大声コンテストでストレス発散

見所情報満載・

楽しいイベント盛りだくさん!!

特産品の販売やパラソルシヨップ、バーベキューコーナーや田んぼカフェに心あふれるお接待など、勝浦の魅力あふれる「人」「もの」「こと」が一堂に会し元気を発信しました。

特に「どろたんぼソフトバレー大会」、「かつらぎ元氣ライブ」、「大声コンテスト」などの迫力・サプライズに大歓声が上がりました。



防災シリーズ

避難・放水訓練

与川内区防災隊

与川内区防災隊は平成二十年五月に結成しました。役員は区三役と区会議員、指導部長が主となり、地区消防団員と連携を密にし運営しています。

近い将来起こりうる東南海、南海地震などを想定し、区民が災害に遭わないように、今

年も全町一斉防災訓練に合わせて百十三人が参加して、消防団員や地区役員、隣近所が連携し避難、放水訓練を行いました。

与川内地区には畑総と水道の消火栓が一五カ所あり、その消火栓を利用し、消防団員の指導を受け放水訓練を行っています。

二十二人の消防団員は昼間仕事に出ており、在宅者はゼロに等しく、防災隊全員が力を合わせて消火活動や防災に取り組まなければと決意を新たにしています。

(与川内区長)



政権交代

どう動く町行政

新政権は生活重視の施策

(副町長)

国清 一治 議員



問

歴史的とも言われる「政権交代」が起こり、町行政にも大きな変革が予想される。この激変を的確にとらえ早急な対応が必要である。

特に町の基幹産業である農業政策について、今年度で期限が切れる「中山間地域等直接支払制度」がどうなるのか。新政権がマニフ

エストで出している「農業者戸別所得補償制度」とはどのような政策なのか。
また、福祉行政についての認識と、新政権がマニフエストどおり実施した場合、その対象者と予算額は。

答 産業建設課長

「中山間地域等直接支払制度」について農水省では八月に見直し、三期目の継続に向けて高齢者が参加しやすい制度として、要件の緩和や飛び地、小規模団地の認定など検討されている。

「農業者戸別所得補償制度」は、米・麦・大豆などの生産物の販売価格が、生産費を下回った場合にその差額を補償する制度で国内

食料自給率向上もめざしている。

答 福祉課長

新政権の福祉政策

策「子ども手当」は、子育て中の家庭では負担軽減になる。

制度が実施されると月額二万六千円で約六百九人が該当となり、初年度は半額支給で試算すると予算は九千五百万円となる。

答 副町長

新政権のマニフェス

トは生活重視の施策となっており、県とも緊密に連携し、情報を的確にキャッチして町政に反映して行きたい。



岩佐 福祉課長

洪水時の対応 土砂、ごみの処理

危険な作業

安全策を実施

(産業建設課長)

問

八月九日から十日にかけて、台風九号の影響で大雨が降り洪水となった。星谷橋も通行止め後冠水し、土砂と大量のゴミが橋と運動公園に流れ込んだ。

消防団を中心に土砂と大量のゴミの取り除き作業を行ったが、非常に危険な状況のなか長時間にわたっている。今後、安全な対応策が必要ではないか。

答 産業建設課長

洪水時の星谷橋の通行止・解除や土砂、大量のごみ取り除き作業は消防団に世話になることが多く、危険を伴うので安全面を考慮し、後片付け作業などは今後、業者委託などで対応したい。

その他の質問

- 国の経済対策
- 国の道路政策
- 一斉防災訓練



危険が伴う取り除き作業（星谷橋）

スタダ販売不振

品種改良など対応を

新品種でモデル園を設置

(産業建設課長)

山野忠男 議員



答 産業建設課長

町内の収穫放棄園では樹勢の低下や隔年結果が想定されます。

「品種改良」は全国果樹研究所で研究されており、その情報を的確にとらえ導入品種の確定後、モデル園の設置など具体的な検討を進めたい。

問

原料スタダは昨年からの在庫量が多く、JAや搾酢業者の買い控えで、例年の四十%しか荷受けできないと生産者に周知している。

このような状況から他の品種に改植する農家が出てくると思うが、六月議会で質問した「品種改良」について協議したのか。



倉坪産業建設課長

大平谷の土砂

即撤去を

安全策を講じる

(産業建設課長)

問

与川内・大平谷には平成十七年七月から約半年間で、三万m以上の大量の土砂が投棄されるままとなっている。

八月十日の台風九号による大雨で三カ所が崩壊し、南斜面では高さ約六十m、幅約三十mの大規模なもので、今後大災害の発生も予

答 産業建設課長

土砂の崩壊については、業者に連絡し安全策を講じるように指導しており、土砂の取り除きについても条例第四条の規定に基づき公文書を発送している。

想され安全策が必要である。平成十七年九月に制定した土地の埋め立て等を規制した条例で即撤去できないか。

また、赤線である歩道の拡幅と側溝整備はどうなっているのか。



崩壊した大平谷の土砂

勝浦中学校改築

太陽光パネルを

地球温暖化防止と

環境教育に(副町長)

問

太陽光発電は地球環境のCO₂削減をめぐしたもので、新政権も二〇二〇年温暖化防止中期目標二十五%を打ち出している。

勝浦中学校改築による新校舎に、太陽光パネルを設置しては。

答 副町長

太陽光パネルは地球温暖化防止に非常に効果があると考えている。

また、環境教育の側面もあるため、審議会の推移を見ながら対応したい。

町長選挙

出馬の意思は

政策実現のため
立候補したい（町長）

節 公一 議員



まちづくりのため町民の支持、理解が得られるならば政策実現のため立候補したい。

後期高齢者医療制度 廃止の影響は

問 民主党のマニフェストでは後期高齢者

医療制度を廃止し、将来的には被用者保険と国民健康保険を統合した地域保険にするところがあるが、どのような影響があるのか。

答 総務税務課長

制度が変われば広域連合や町の執行体制の見直し、保険税の算定方式やシステ

問 町長の任期は来年二月四日までである。現在、「道の駅」建設や

中学校改築、沼江バイパス工事など大きな事業が進行中であるが、自らの手で遂行するために出馬する意志はあるのか。

答 町長

町の活性化や防災対策の充実を図り、安全・安心の

ム変更などに多くの費用と人員がかかることが予想される。当面は新制度がどのようなのか情報収集に努めたい。

阿南方面への 通学バスの運行を

問

現在、阿南市の高校には四十八人の生徒が通学しているが、安全面や所要時間などに大きな問題があり、保護者から「朝一便だけでも直通の通学バスの運行を」と望む声が多い。

生徒が充実した高校生活を送れるよう町もバックアップすべきでないか。



稲井教育長

答 教育長

四月に保護者と徳バスの営業部長を交えて協議会を持ったが、徳バスの説明では現在、路線バスは縮小傾向にあるので、町の負担金があれば検討できることであった。今後、徳バスと協議の場を持って行きたい。

答 町長

他町村の実態もよく調査して、保護者や生徒の不便を解消できるように検討したい。

その他の質問

○ 集中改革プランの検証について

○ 環境問題について



阿南方面への通学バスを

沼江バイパス工事

進ちよく状況は

予想以上に進んでいる

(産業建設課長)

森 健 議員



はナカテツ入口付近のボックスカルバート工事と、山頂付近での切土工事等二件の入札が予定されており、現段階では予想以上に進んでいる。

周辺対策としては水路改修等の地元協議、測量設計に入る予定である。

問 沼江バイパス工事は東側から着手、現在西側からも進められているが、今年度の工事予定と周辺対策への取り組みは。また、町境付近の県道拡幅は。

答 産業建設課長

三月に工事着手し西側から順調に進んでいる。今後



順調に工事が進む沼江バイパス

過疎地域自立促進

特別措置法

今後の見通しは

問

二十一年度で期限切れとなる「過疎法」は、本町には欠かすことのできない法律である。今までに制度を活用して取り組んで来た主な事業は。また、今後の課題と新た

な立法措置の見通しは。

答 副町長

農林業の基盤整備や道路交通網の整備、教育の振興などは過疎債を活用してきた。

今後、「道の駅」建設や小・中学校の耐震化等にも活用し、町に必要なインフラ整備等を推進して行きたい。

答 町長

過疎債は財政運営上なくしてはならない財源だ。社会资本の整備には不可欠なことから県でも決起大会を開き、国に対して要望活動している。今後、機会あるごとに必要性を訴えて行く。

中山間地域等

直接支払制度

今後の取り組みは

問

直接支払制度は地域のコミュニティ、集落維持に役立つ。現在の状況と今後の見通しは。

答 産業建設課長

本町では二十年度、二十一年度と協定者数、交付金額も横並びで推移している。農道の除草、補修、機械の共同利用、鳥獣害対策等幅広く取り組んでいる。この制度も期限を迎えているが、来年度から第三期として継続されるよう要望して行く。

安全パトロール

効果的な活動を

防犯や安全対策に

(総務税務課長)

森本 守議員



三班で編成しており、一日二班で朝七時から九時までと、午後五時から十時まで町内を巡回している。

内容は交通安全の啓発、不審火の警戒や青少年の夜間外出時の生活指導などを目的としている。

防犯や安全対策に役立つていると認識しているが、より効果的な運営ができるように検討して行く。

答 総務税務課長

緊急雇用対策で取り組んでいる、安全パトロールは町民からあまり良い評価をされていない。どのような方法で実施されているのか。

もっと町の利益になるような活動はできないのか。



伊丹総務税務課長

ケーブルテレビ 新規加入金について

ケーブルテレビに新規加入する場合の料金が高過ぎると思うが、当初の説明会ではどのような言っていたのか。

また、内訳はどのようになっているのか。

答 総務税務課長

説明会では申し込み時に加入した場合の費用は五万二千五百円で、後で加入した場合は全て自己負担となると説明し、金額については示していない。

今、加入するには十七万八千二百円必要で、内訳は引き込み工事費五万七千七百五十円と、ONU外機(光電変換装置)代十二万四千五百円である。



効果は十分か？安全パトロール

県道新浜勝浦線

改良について

問

医療福祉専門学校の開校時に二車線化するると中山区に説明していたが、まだできていない。昨年の災害工事で道幅が狭く危険で事故も起きています。

また、星谷と黒岩境付近は応急処置はされているが、本工事が必要でないか。

答 産業建設課長

中山工区については予算化されているので、早期に測量や用地交渉を終え、工事着手にかかれるよう強く要望して行く。

星谷から今山地区にかけて危険な箇所があり、通学路でもあるので県に要望している。

その他の質問

○ 新型インフルエンザ対策

農業活性化

後継者の育成を

長期的視野に立つて

進めて行く(町長)

井出美智子議員



いか。
そのためには、役場等の公共施設の空室を提供し、日常的に交流を図れるようにしたり、「よってネ市」や「あいさい広場」の優先登録枠の確保や初年度年会費補助をするなどして、収入の確保も補償するべきで

はないか。
また、民主党のマニフェストに掲げられていた日米自由貿易協定についての町長の見解は。
答 町長 みかん産業に対しては、これまでも町単事業の充実や営農指導員の採用など取り組んできたが、今後は後継者対策として長期的な視野に立つて、新規就農者への支援を拡充して行きたい。また、日米自由貿易協定が締結されれば、日本農業は壊滅的な打撃を受けるとされる。今後は新政権の動向を注視しながら、農家の不利益になるようであれば国に対して意見したい。

問 農業の活性化、後継者対策を言いながら進展がみられない。人材の確保こそ活性化の鍵となる。今、勝浦でできることとして、人材を育てる場をつくり活性化につなげるためにも、農業に取り組んでいる若者が集団として成長し合い、励まし合える応援を町としてするべきではな



頑張る後継者

国保税減免 明確な減免基準を 設けては

現行どおり

個別に対応(町長)

問

国保の一部負担金について「払いたくても払えない人」の救済のため全国的にモデル事業が取り組まれているが、県内の状況は。
また、「収入が生活保護基準以下で預貯金が生活保護基準の三カ月以下である世帯」と減免の基準が明確にされている。厚生省通知を受けて町はどういう対応をするのか。

これまでも繰り返し町に要望してきた「国保税」の減免基準も同様にするべきである。困窮している町民を滞納者になる前に救済するためにも、明確な基準を設けるべきである。



答 副町長

徳島県では勝浦町と勝浦病院で、モデル事業を行っている。

答 総務税務課長

一部負担金については、通知のように二十二年度から対応して行く。

答 町長

「国保税」については、減免基準を設けずに、現行どおり個別に対応して行く。



仁木副町長

農家所得補償

果樹・野菜も対象に

県と連携を図り

要望していく(町長)

大西 一司 議員



え、農家所得の補償制度については、ミカンやスダチ等の果樹や野菜なども対象とするよう要望すべきだ。

答 副町長

マニフェストにある

問

民主党のマニフェストでは全体的に医療や福祉、子育てに重点を置いており、道路や橋などの予算は大幅減が予想される。

本町のような中山間地ではインフラ整備が遅れている。県道改良やバイパス建設、農道整備等、経済の発展に必要な政策の継続を訴

答 町長

農家所得の補償制度は県

下共通の問題だ。県や他の市町村とも連絡を緊密にし、果樹・野菜も含めるよう要望して行きたい。

生名谷川砂防ダム建設 全体計画を示せ

五〇七年計画で

実施予定

(産業建設課長)

問

砂防ダム建設は今年度の県予算で測量調査費が計上されているが、用地や事業規模など全体計画を示せ。

答 産業建設課長

現在の生名谷川中流にあ



砂防ダム建設予定の生名谷川

国の経済対策等の交付金 有効に活用 されているか

町内業者を多く活用

(総務税務課長)

問

今年に入り、二〇二一年度と二〇二一年度の補正予算が全部で四億六千万円余りにもなる。今回の一連の交付金は町内でどのように有効活用される予定なのか。

答 総務税務課長

今回の交付金事業の活用による町内への還元率は二十年度の一次補正で約七十五%、二次補正で約七十五%、二十一年度の雇用対策事業で約八十%、今回の経済危機対策事業では約七十%の町内への還元を見込んでおり、生活しやすい環境の整備が進み、町内業者や住民に対しても相当の活力が与えられるものと考えている。

その他の質問

○「道の駅」建設

進ちょく状況について
○町の組織体制の検証について

町内産業の活性化 特産品の開発を

組織体制や開発方法を
考えたい(産業建設課長)

松田貴志議員



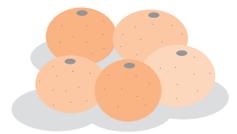
また、農・商・工連携をさらに深めるためには、産業建設課内での体制整備が必要では。その上で、国や県の補助事業等の情報収集や、町内企業や商工会などの連絡調整役を目的とした専門のアドバイザーを課内に置く必要があると思うが。

問 「道の駅」計画が推進されているが、周

辺地域だけでなく全町的なバランスの取れた商工業の発展に向けた視点が必要だ。そのためにも地域資源を有効活用し、新しい産業を創出する必要がある。基金等を活用し町内企業、各種団体に特産品の開発を委託してはどうか。

答 産業建設課長

地域特産品は観光のみならず地域振興にとって重要な要素である。「道の駅」の建設も計画されており、農産物加工品などを中心に地域と協力して特産物の開発、商品化を進める必要がある。今後、組織体制や開発方法などを前向きに考え



て行きたい。
また、課内では事務的な応援体制は取れているが、農・商・工連携といった企画調整では体制が取れていない。

答 町長

役場内には専門的な知識を持つ職員がおらず、特産品を開発するとなると外部委託が必要である。

商工会内に農・商・工の連携や観光を含めた情報提供ができるような専門家が置けないか考えてみたい。



中田町長

町長の政治姿勢 「元氣市」に 参加するべきだ

問 「道の駅」建設に

向けたプレイイベント「かつうら元氣市」が開催されるが、「近畿勝浦ふるさと会」の総会と日程が重なり、元氣市には副町長が残り、町長はふるさと会へ出席すると聞いた。農・商・工の連携拠点、産業の起爆剤として位置づけられてい



那智勝浦町のマグロの解体ショー

答 町長

ふるさと会の日程が先に決まっていた。元氣市の雰囲気は副町長から聞きたい。

る「道の駅」建設に向けた関連イベントに、推進している町長が参加しないのは「道の駅」にかける思いが見えてこないばかりか、当日の会場の雰囲気や来場者の生の声などを五感で感じられる機会を失う。「元氣市」に参加するべきではないか。

政権政党支持

変わりはないのか

町益につながる人を応援（町長）

西浜勝己議員



今後も政権を応援するのはトップとして当然であると認識している。町益につながる人を応援したい。

どうなる

予算の組み替え

問 政権交代で補正予算の凍結や見直し、調整がつかなかったのか。

答 総務税務課長

前政権の景気対策として十四兆円余りの補正予算が組まれたが、これについても一部予算の組み替え、見直しが行われようとしている。

問 二年前の参議院選挙で「政権政党を支持する」と明言。今回の衆議院選挙では自民党支持と表明した。選挙結果の感想と選挙後の対応は。

答 町長

今回の選挙結果については、市民が政権交代を選択したと思っている。

十月の臨時国会に修正案を提出することである。町としても修正案の内容を検討し、事業選択、優先順位を付けて行きたい。

町の事業の同日開催

住民がとまどう

この意見が多かった。参加者の選択肢があると判断し、重複のプログラムを組んだ。今後、各行事や訓練に参加できるような体制を組んで行きたい。

問

九月六日の朝に「町内一斉清掃」、十時からは星谷運動公園で各消防団の「操法大会」同時に農村改善センターで「自衛隊の音楽隊演奏」と「防災講演会」。

また、九月二十七日には「かつうら元気市」と「近畿ふるさと会」の総会が予定されているが、なぜ日程調整がつかなかったのか。町民の多くがとまどうている。このような状況にならざるを得なかった原因はなにか。

答 総務税務課長

防災の日については、以前から議論になっていたが、区長会では同日の方が良い

答 産業建設課長

「かつうら元気市」については、ワークショップ形式において各種団体が参加しての開催であり、「近畿ふるさと会」の総会との調整はできなかった。



同時に開催された演奏会と操法大会



K-Friends

会員数336人
(10月26日現在)

ケー フレンズ

今回、紹介するスポーツは「卓球」です。
かつて日本は卓球王国と呼ばれた時代があり、多くの
世界チャンピオンが生まれました。

しかし最近是中国が世界の王座に君臨し、ヨーロッパ諸国も実力を付けて
きて日本の低迷が長く続いていましたが、ご存知の通り福原 愛ちゃんや、本
県出身の福岡選手の活躍もあり、再び脚光をあびるようになってきています。

若い力に負けじと仲間が集まり、心地良い汗を流しています。



庄野敏之先生



練習

毎週金曜日 午後7時～9時
日曜日 午前10時～12時

問い合わせ・申し込み先

K-Friends事務所 (町民体育館、改善センター)
電話 0885-42-3671
FAX 0885-42-3300
E-mail kfriends@27.fan-site.net
<http://kfriends.fan-site.net/index.html>

何と読むでしょう

乒乓

※答は右下

参加者の声

60年ぶりの青春を再び楽しんでいます。

桂 幸弘さん

体力を付けたかったので、身体を動かし頑張っています。

神田 保子さん

何か運動をしたかったので手軽に始めるには卓球が一番です。

田中喜代江さん



※答え：ピンポン



八月三十日の衆議院議員選挙では、
全国で政権交代という嵐が吹き荒れ、
歴史的大勝で民主党政権が誕生した。
九月定例会では民主党のマニラ
エラストについての質問が相次いだ。
今後、中山間直接支払制度はど
うなるのか。また、平成二十二年
三月で期限切れとなる過疎法は新
しく制定されるのか。町にとつて
はもっとも大きな問題である。
今後、注意深く情報を収集し、
町民生活に影響がないよう対応し
なければならぬ。
また、議会としても町民に対し
説明責任を果たさなければならぬ
と思っている。これからも皆さ
んに広くわかりやすく「議会をより」
でお知らせしたい。
(雅)

編集後記

